資料２

第6期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書

速報版

（第5期計画の主要な柱からみたポイント）

令和8年2月

目　　次

第1章　調査の概要 …… 1

1　調査の目的 …… 1

2　調査の内容 …… 1

第2章　調査結果（ポイント） …… 5

柱１　複合的な課題に対応できる地域包括ケアシステムの推進 …… 5

柱２　介護を支える担い手の確保と介護保険事業サービスの充実 …… 14

柱３　高齢者のフレイル予防と介護予防の推進 …… 21

柱４　在宅療養体制の推進 …… 26

柱５　認知症の人 とその家族を「共生」と「予防」の両面で支える仕組みの充実 …… 29

柱６　高齢者が尊厳を保持し、いきがいを持って安全にかつ安心して暮らせる支援の充実・34

第１章　調査の概要

１ 調査の目的

介護保険及びその他の高齢者施策を網羅した総合計画である「第6期日野市高齢者福祉総合計画」の策定にあたり、在宅高齢者等及び家族の支援ニーズや生活実態、生活意識等、関連事業者などの活動や各種サービスの対応状況、事業者の人材確保の状況等、地域課題等を把握するための基礎資料として高齢者福祉全般の調査を実施したものです。

２　調査の内容

本調査では、高齢者実態調査として第 10 期介護保険事業計画に向けて厚生労働省の示した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」「介護人材実態調査」「在宅生活改善調査」「居所変更実態調査」に独自項目を加え、高齢者を対象とする2調査、事業所等を対象とする5調査を実施しました。

【調査の方法と期間】

基準日	令和7年 10 月１日
調査方法	郵送配布⇒　郵送回収もしくは Web 回答
調査期間	令和7年 11 月5日～11 月 28 日

【調査対象者数と有効回収数】

1 市民向け調査

区　分	**① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査**	**② 在宅介護実態調査**
対象者	（抽出調査） 要介護者を除く市内 65 歳以上の方で、4つの日常生活圏域別に、後期高齢者と前期高齢者をそれぞれ 400 人ずつ無作為抽出	（抽出調査） 市内 65 歳以上の要介護・要支援認定者及びその介護者で、4つの日常生活圏域別に、それぞれ420人ずつ無作為抽出
配布数	合計　3,200 人	合計 1,680 人
回収数	合計　2,220 人	合計　1,102人 （介護者回答数 588人）
回収率	69.4%	65.6%

（参考）前回調査の配布数、回収数

区　分	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	② 在宅介護実態調査
配布数	合計　2,000 人	合計 1,680 人
有効回収数	合計　1,368人	合計　936 人 （介護者回答数448人）
有効回収率	68.4%	55.7%

2 事業所向け調査

区　分	**③ 【在宅生活改善調査】居宅介護支援事業所向け調査**	**④ 【居所変更実態調査・介護人材実態調査】居住・施設系事業者向け調査**	**⑤ 【介護人材実態調査】通所系介護サービス事業者向け調査**	**⑥ 【介護人材実態調査】訪問系介護サービス事業者向け調査**	**⑦ 医療機関向け調査**
対象者	（全数調査） 市内の居宅介護支援事業所	（全数調査） 居住・施設系事業者	（全数調査） 通所系介護サービス事業者	（全数調査） 訪問系介護サービス事業者	（抽出調査） 市内医療機関の中から、認知症、在宅療養等の関係医療機関を抽出
配布数	35 事業所	38 事業所	61 事業所	66 事業所	71 事業所
有効回収数	23 事業所	21 事業所	37 事業所	30 事業所	40 事業所
有効回収率	65.7%	55.3%	60.7%	45.5%	56.3%

（参考）前回調査の調査項目、配布数、回収数

区　分	③ 居宅介護支援事業所等調査	④ サービス提供主体調査（介護保険サービス提供事業者）	⑤ サービス提供主体調査（医療機関）
対象者	（全数調査） 市内の居宅介護支援事業所及び・地域包括支援センター	（全数調査） 市内の介護保険サービス提供事業者	（抽出調査） 市内の医療機関の中から地域間バランスを考慮し、内科、整形外科、及び精神科を抽出
配布数	45 事業所	150 事業所	50 事業所
有効回収数	34 事業所	96 事業所	27 事業所
有効回収率	75.6%	64.0%	54.0%

【標準誤差】

標準誤差は、推定量の標準偏差を表しますが、一般的に標準誤差は標本平均の誤差範囲を表します。

本調査報告書では、原則として、標準誤差上でも差があるものは、高い、低いと記載し、標準誤差上での差でみると差の判断が難しいものは、数値のみを記載しています。

＜考え方＞

・アンケートの回答で仮に 50%の回答した項目があった場合、日野市全体の高齢者の回答とのズレは、±2.1%となります。

・そのため 50%の回答は、日野市の高齢者全体でみた場合、52.1～47.9%の範囲になります。

・なお、仮に一番大きい回答が 50%、次に大きい回答が 46%であった場合には

1 位　50%　52.1----------47.9

2 位　46%　48.1----------43.9

となるため、日野市全体の高齢者の意見としてみた場合には、回答数が最も多い選択肢が、必ずしも統計的には 1 位にならない可能性があるということになります。

1　日常生活圏域ニーズ調査

横軸：回答の比率 縦軸：回答者数	10%又は90%	20%又は80%	30%又は70%	40%又は60%	50%程度	備考
2,220	±1.2%	±1.7%	±1.9%	±2.0%	±2.1%	
誤差範囲	11.2%	21.7%	31.9%	42.0%	52.1%	
	↑	↑	↑	↑	↑	
	10.0%	**20.0%**	**30.0%**	**40.0%**	**50.0%**	
	↓	↓	↓	↓	↓	
	8.8%	18.3%	28.1%	38.0%	47.9%	
誤差範囲	91.2%	81.7%	71.9%	62.0%		
	↑	↑	↑	↑		
	90.0%	**80.0%**	**70.0%**	**60.0%**		
	↓	↓	↓	↓		
	88.8%	78.3%	68.1%	58.0%		

総数は、令和 7 年 10 月 1 日の高齢者人口（46,763 人）

2　在宅介護実態調査

横軸：回答の比率 縦軸：回答者数	10%又は90%	20%又は80%	30%又は70%	40%又は60%	50%程度	備考
1,102	±1.7%	±2.3%	±2.6%	±2.8%	±2.9%	
誤差範囲	11.7%	22.3%	32.6%	42.8%	52.9%	
	↑	↑	↑	↑	↑	
	10.0%	**20.0%**	**30.0%**	**40.0%**	**50.0%**	
	↓	↓	↓	↓	↓	
	8.3%	17.7%	27.4%	37.2%	47.1%	
誤差範囲	91.7%	82.3%	72.6%	62.8%		
	↑	↑	↑	↑		
	90.0%	**80.0%**	**70.0%**	**60.0%**		
	↓	↓	↓	↓		
	88.3%	77.7%	67.4%	57.2%		

総数は、令和 7 年 10 月の認定者数（1 号のみ）（10,698 人）

第２章　調査結果（ポイント）

今回調査結果（速報版）の集計にあたっては、現計画（第５期日野市高齢者福祉総合計画）で位置づけられた6本の柱に基づき、関係する設問の集計を行っています。

柱１　複合的な課題に対応できる地域包括ケアシステムの推進

高齢者に限らず、障害者、子ども、貧困など、複合的な課題を抱える方に対して、重層的・包括的な相談・支援体制を構築します。

あわせて、地域包括支援センターの充実を図るとともに、高齢者の方を始め として地域の方が介護や支援の担い手、受け手という概念にとらわれず、お互いが身近な地域で支え合い、いきいきと自立して生活できることを目指します。

（1）地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターの認知度については、「知っているが、利用したことはない」が最も高く、次いで「知らない」の順となっています。

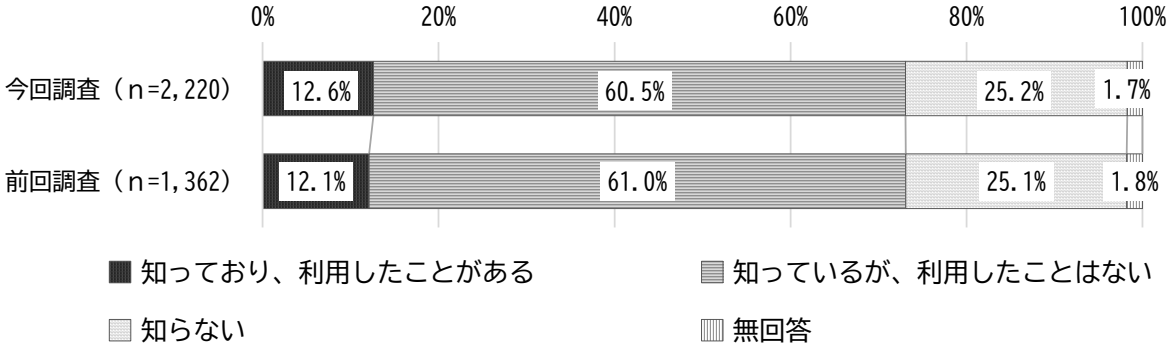
前回調査の自立と比較すると、ほぼ同様の傾向となっています。

年齢別でみると、「知らない」が前期高齢者は 30.6%となっています。

圏域別では、ほぼ同様の周知度となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」　問４（８）

		回答者数	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体	人数	2,220	280	**1,342**	**560**	38
	構成比		12.6%	**60.5%**	**25.2%**	1.7%



【年齢別】

		回答者数	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体	人数	2,220	280	**1,342**	**560**	38
	構成比		12.6%	**60.5%**	**25.2%**	1.7%
前期高齢者	人数	1,033	81	**622**	**316**	14
	構成比		7.8%	**60.2%**	**30.6%**	1.4%
後期高齢者	人数	1,181	199	**716**	**242**	24
	構成比		16.9%	**60.6%**	**20.5%**	2.0%
無回答	人数	6	0	4	2	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【圏域別】

		回答者数	知っており、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体	人数	2,220	280	**1,342**	**560**	38
	構成比		12.6%	**60.5%**	**25.2%**	1.7%
たかはた	人数	549	76	**329**	**138**	6
	構成比		13.8%	**59.9%**	**25.1%**	1.1%
とよだ	人数	554	68	**332**	**149**	5
	構成比		12.3%	**59.9%**	**26.9%**	0.9%
ひの	人数	551	65	**332**	**144**	10
	構成比		11.8%	**60.3%**	**26.1%**	1.8%
ひらやま	人数	560	71	**345**	**127**	17
	構成比		12.7%	**61.6%**	**22.7%**	3.0%
無回答	人数	6	0	4	2	0
	構成比		0.0%	66.7%	33.3%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（２）地域での支え合い活動への参加意向

①　現在の各種活動への参加状況

全体では、いずれも「参加していない」が最も高くなっています。

「週４回以上」参加する割合が最も高いのは、「⑧　収入のある仕事」となっています。

週１回以上参加する割合が高いのは、「⑧　収入のある仕事」、次いで「②　スポーツ関係のグループやクラブ」となっています。

月１回以上参加する割合が高いのは、「⑧　収入のある仕事」、次いで「②　スポーツ関係のグループやクラブ」「③ 趣味関係のグループ」となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問５（１）①～⑪

		回答者数	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	人数	2,220	17	16	30	66	**76**	1,607	408
	構成比		0.8%	0.7%	1.4%	3.0%	**3.4%**	72.4%	18.4%
② スポーツ関係のグループやクラブ	人数	2,220	72	**181**	121	97	34	1,378	337
	構成比		3.2%	**8.2%**	5.5%	4.4%	1.5%	62.1%	15.2%
③ 趣味関係のグループ	人数	2,220	25	58	104	**235**	95	1,374	329
	構成比		1.1%	2.6%	4.7%	**10.6%**	4.3%	61.9%	14.8%
④ 学習・教養サークル	人数	2,220	6	13	24	**72**	41	1,642	422
	構成比		0.3%	0.6%	1.1%	**3.2%**	1.8%	74.0%	19.0%
⑤ 介護予防のための通いの場	人数	2,220	10	17	**42**	19	9	1,717	405
	構成比		0.5%	0.8%	**1.9%**	0.9%	0.4%	77.3%	18.2%
⑥ 老人クラブ	人数	2,220	6	9	13	**37**	19	1,730	406
	構成比		0.3%	0.4%	0.6%	**1.7%**	0.9%	77.9%	18.3%
⑦ 町内会・自治会	人数	2,220	10	11	7	91	**403**	1,320	378
	構成比		0.5%	0.5%	0.3%	4.1%	**18.2%**	59.5%	17.0%
⑧ 収入のある仕事	人数	2,220	**305**	173	27	41	29	1,270	375
	構成比		**13.7%**	7.8%	1.2%	1.8%	1.3%	57.2%	16.9%
⑨ 地域の防災活動	人数	2,220	2	1	0	10	**149**	1,639	419
	構成比		0.1%	0.0%	0.0%	0.5%	**6.7%**	73.8%	18.9%
⑩ その他の団体や会合	人数	2,220	13	13	23	83	**131**	1,546	411
	構成比		0.6%	0.6%	1.0%	3.7%	**5.9%**	69.6%	18.5%
⑪ 個人や小さな集団での活動	人数	2,220	22	16	40	125	**149**	1,456	412
	構成比		1.0%	0.7%	1.8%	5.6%	**6.7%**	65.6%	18.6%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【週１回以上参加する人の割合】

	全体	年齢別		圏域別			
		前期高齢者	後期高齢者	たかはた	とよだ	ひの	ひらやま
① ボランティアのグループ	2.8%	2.9%	2.8%	2.7%	3.6%	2.9%	2.1%
② スポーツ関係のグループやクラブ	16.8%	16.4%	17.4%	16.9%	15.5%	17.1%	18.0%
③ 趣味関係のグループ	8.4%	6.5%	10.2%	6.9%	10.3%	8.0%	8.6%
④ 学習・教養サークル	1.9%	1.7%	2.1%	1.8%	1.8%	2.0%	2.1%
⑤ 介護予防のための通いの場	3.1%	1.0%	5.0%	2.7%	2.7%	3.6%	3.4%
⑥ 老人クラブ	1.3%	0.5%	1.9%	0.5%	2.0%	0.7%	1.8%
⑦ 町内会・自治会	1.3%	0.3%	2.1%	1.3%	1.1%	0.9%	1.8%
⑧ 収入のある仕事	**22.7%**	**37.7%**	9.7%	**22.6%**	**22.7%**	**22.1%**	**23.4%**
⑨ 地域の防災活動	0.1%	0.0%	0.3%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
⑩ その他の団体や会合	2.2%	2.5%	1.9%	3.1%	2.3%	2.2%	1.1%
⑪ 個人や小さな集団での活動	3.5%	3.3%	3.7%	4.0%	3.4%	2.5%	4.1%

20%以上：全体が黒で白文字、10～20%未満：全体が灰色で太文字

【月１回以上参加する人の割合】

	全体	年齢別		圏域別			
		前期高齢者	後期高齢者	たかはた	とよだ	ひの	ひらやま
① ボランティアのグループ	5.8%	5.7%	5.9%	5.5%	6.7%	5.1%	6.1%
② スポーツ関係のグループやクラブ	**21.2%**	**20.0%**	**22.3%**	**21.7%**	19.3%	**21.6%**	**22.3%**
③ 趣味関係のグループ	19.0%	15.0%	**22.4%**	18.9%	**20.8%**	17.1%	19.1%
④ 学習・教養サークル	5.2%	4.9%	5.2%	5.1%	6.0%	3.8%	5.5%
⑤ 介護予防のための通いの場	4.0%	1.3%	6.4%	3.6%	3.1%	4.2%	5.0%
⑥ 老人クラブ	2.9%	1.4%	4.3%	1.5%	3.6%	2.4%	4.3%
⑦ 町内会・自治会	5.4%	3.6%	6.9%	4.9%	5.2%	3.8%	7.3%
⑧ 収入のある仕事	**24.6%**	**39.8%**	11.2%	**24.4%**	**25.6%**	**23.4%**	**24.6%**
⑨ 地域の防災活動	0.6%	0.5%	0.7%	0.4%	0.4%	0.4%	1.3%
⑩ その他の団体や会合	5.9%	6.9%	5.1%	6.4%	6.5%	6.2%	4.6%
⑪ 個人や小さな集団での活動	9.1%	8.5%	9.7%	10.6%	9.7%	6.7%	9.5%

20%以上：全体が黒で白文字、10～20%未満：全体が灰色で太文字

② 参加したくない理由

参加したくない理由としては、全体では「興味ある活動内容がない」が最も高く、次いで「参加するきっかけがない」となっています。

年齢別でみると、前期高齢者では「興味ある活動内容がない」が 35.1%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問５（２）
【年齢別】
＊問５（１）で１つ以上、「参加していない」に○をつけた人が母数

【年齢別】

		回答者数	健康・体力に自信がない	人との付き合いがおっくう	家庭の事情	同好の友人・仲間がいない	気軽に参加できる活動がない	興味ある活動内容がない	時間的余裕がない	参加するきっかけがない	活動の情報がない	交通費がかかる	活動場所が遠い	その他	無回答
全体	人数	1,801	208	430	127	297	374	**567**	455	**547**	320	56	131	212	62
	構成比		11.5%	23.9%	7.1%	16.5%	20.8%	**31.5%**	25.3%	**30.4%**	17.8%	3.1%	7.3%	11.8%	3.4%
前期高齢者	人数	944	78	243	68	157	187	**331**	296	**316**	185	28	67	102	11
	構成比		8.3%	25.7%	7.2%	16.6%	19.8%	**35.1%**	31.4%	**33.5%**	19.6%	3.0%	7.1%	10.8%	1.2%
後期高齢者	人数	851	130	186	59	139	185	**234**	159	**227**	134	28	63	109	51
	構成比		15.3%	21.9%	6.9%	16.3%	21.7%	**27.5%**	18.7%	**26.7%**	15.7%	3.3%	7.4%	12.8%	6.0%
無回答	人数	6	0	1	0	1	2	2	0	4	1	0	1	1	0
	構成比		0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【圏域別】

		回答者数	健康・体力に自信がない	人との付き合いがおっくう	家庭の事情	同好の友人・仲間がいない	気軽に参加できる活動がない	興味ある活動内容がない	時間的余裕がない	参加するきっかけがない	活動の情報がない	交通費がかかる	活動場所が遠い	その他	無回答
全体	人数	1,801	208	430	127	297	374	**567**	455	**547**	320	56	131	212	62
	構成比		11.5%	23.9%	7.1%	16.5%	20.8%	**31.5%**	25.3%	**30.4%**	17.8%	3.1%	7.3%	11.8%	3.4%
たかはた	人数	452	56	98	23	68	88	**151**	114	**139**	96	21	49	55	15
	構成比		12.4%	21.7%	5.1%	15.0%	19.5%	**33.4%**	25.2%	**30.8%**	21.2%	4.6%	10.8%	12.2%	3.3%
とよだ	人数	458	63	99	32	75	94	**135**	107	**135**	89	10	25	53	19
	構成比		13.8%	21.6%	7.0%	16.4%	20.5%	**29.5%**	23.4%	**29.5%**	19.4%	2.2%	5.5%	11.6%	4.1%
ひの	人数	442	51	120	35	78	92	**145**	119	**131**	74	11	27	47	11
	構成比		11.5%	27.1%	7.9%	17.6%	20.8%	**32.8%**	26.9%	**29.6%**	16.7%	2.5%	6.1%	10.6%	2.5%
ひらやま	人数	443	38	112	37	75	98	**134**	115	**138**	60	14	29	56	17
	構成比		8.6%	25.3%	8.4%	16.9%	22.1%	**30.2%**	26.0%	**31.2%**	13.5%	3.2%	6.5%	12.6%	3.8%
無回答	人数	6	0	1	0	1	2	2	0	4	1	0	1	1	0
	構成比		0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

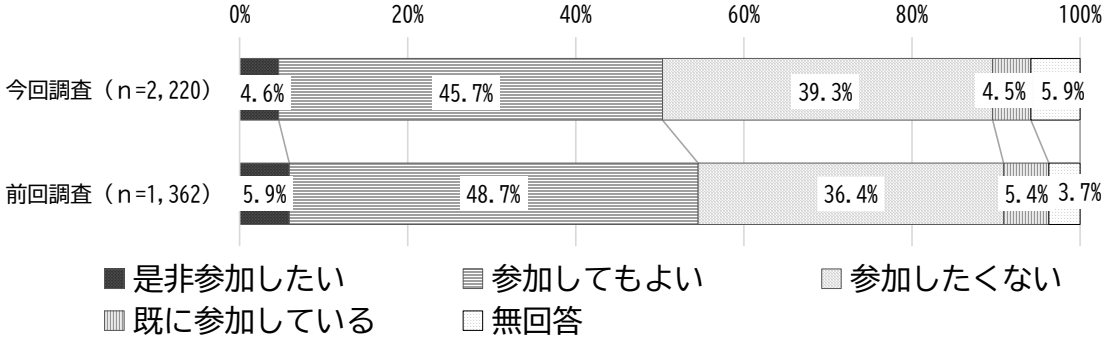
③　地域での活動に、参加者としての参加意向

地域での活動に参加したいかどうかについては、「是非参加したい」「参加してもよい」「すでに参加している」をあわせると、約 55%の人が何かの活動に参加したい意向を示しています。これを令和４年度調査の約 60%と比較すると、約５ポイント低下しています。

年齢別では、後期高齢者は「参加しても良い」が 41.6%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問５（３）

		合計	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	2,220	103	**1,014**	**872**	101	130
	構成比		4.6%	**45.7%**	**39.3%**	4.5%	5.9%



【年齢別】

		合計	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	2,220	103	**1,014**	**872**	101	130
	構成比		4.6%	**45.7%**	**39.3%**	4.5%	5.9%
前期高齢者	人数	1,033	43	**519**	**410**	29	32
	構成比		4.2%	**50.2%**	**39.7%**	2.8%	3.1%
後期高齢者	人数	1,181	59	**491**	**461**	72	98
	構成比		5.0%	**41.6%**	**39.0%**	6.1%	8.3%
無回答	人数	6	1	4	1	0	0
	構成比		16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【圏域別】

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	2,220	103	**1,014**	**872**	101	130
	構成比		4.6%	**45.7%**	**39.3%**	4.5%	5.9%
たかはた	人数	549	25	**251**	**213**	28	32
	構成比		4.6%	**45.7%**	**38.8%**	5.1%	5.8%
とよだ	人数	554	29	**257**	**215**	24	29
	構成比		5.2%	**46.4%**	**38.8%**	4.3%	5.2%
ひの	人数	551	16	**248**	**236**	23	28
	構成比		2.9%	**45.0%**	**42.8%**	4.2%	5.1%
ひらやま	人数	560	32	**254**	**207**	26	41
	構成比		5.7%	**45.4%**	**37.0%**	4.6%	7.3%
無回答	人数	6	1	4	1	0	0
	構成比		16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

④　地域での活動に、お世話係としての参加意向

地域での活動に、「お世話係」として参加したいかどうかについては、「是非参加したい」「参加してもよい」「すでに参加している」をあわせると、約 27%の人が何かの活動に参加したい意向を示しています。

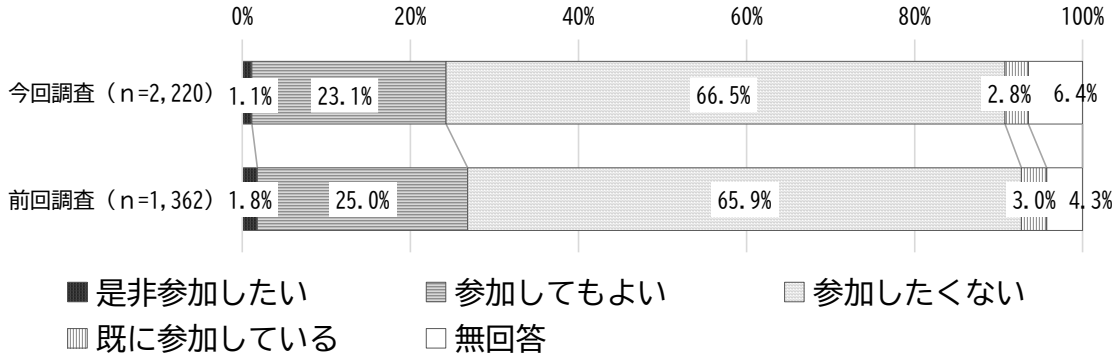
これを令和４年度調査と比較すると、「参加したくない」への比率はほぼ同じです。

年齢別では、前期高齢者は「参加したくない」が 69.8%となっています。

圏域別では、ひの圏域は「参加したくない」が 71.3%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問５（４）

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	2,220	25	**513**	**1,477**	62	143
	構成比		1.1%	**23.1%**	**66.5%**	2.8%	6.4%



【年齢別】

		合計	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	2,220	25	**513**	**1,477**	62	143
	構成比		1.1%	**23.1%**	**66.5%**	2.8%	6.4%
前期高齢者	人数	1,033	14	**248**	**721**	16	34
	構成比		1.4%	**24.0%**	**69.8%**	1.5%	3.3%
後期高齢者	人数	1,181	11	**261**	**754**	46	109
	構成比		0.9%	**22.1%**	**63.8%**	3.9%	9.2%
無回答	人数	6	0	4	2	0	0
	構成比		0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【圏域別】

		回答者数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	人数	2,220	25	**513**	**1,477**	62	143
	構成比		1.1%	**23.1%**	**66.5%**	2.8%	6.4%
たかはた	人数	549	8	**121**	**364**	18	38
	構成比		1.5%	**22.0%**	**66.3%**	3.3%	6.9%
とよだ	人数	554	7	**143**	**356**	19	29
	構成比		1.3%	**25.8%**	**64.3%**	3.4%	5.2%
ひの	人数	551	5	**114**	**393**	10	29
	構成比		0.9%	**20.7%**	**71.3%**	1.8%	5.3%
ひらやま	人数	560	5	**131**	**362**	15	47
	構成比		0.9%	**23.4%**	**64.6%**	2.7%	8.4%
無回答	人数	6	0	4	2	0	0
	構成比		0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

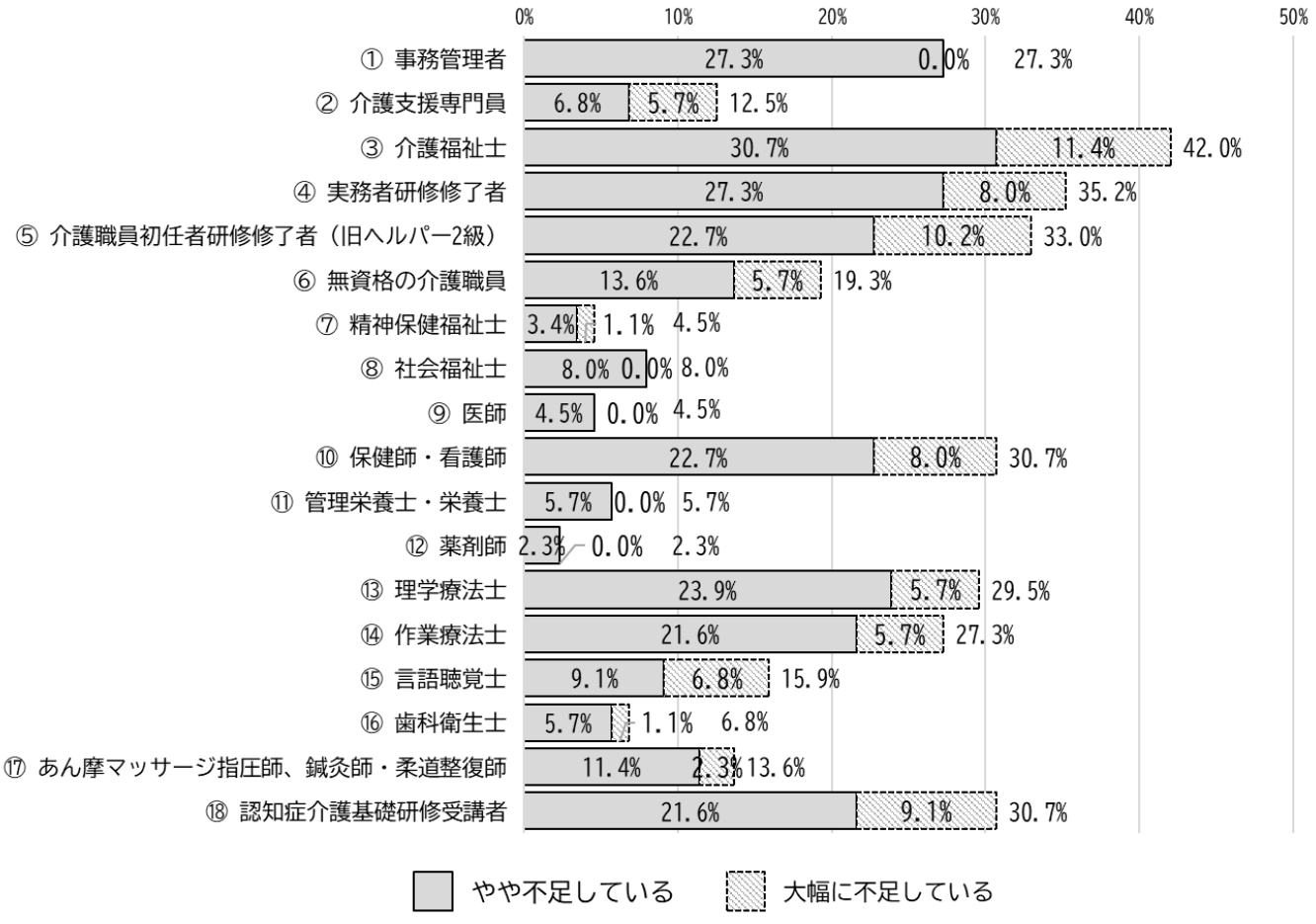
柱２ 介護を支える担い手の確保と介護保険事業サービスの充実

高齢者が、介護サービスや関連するサービスを利用したいと思うときに、適切なサービスを受けることができるよう、人材の確保を図ります。あわせて介護保険事業サービスの充実を図るとともに、各種の生活支援サービスの充実を図ります。

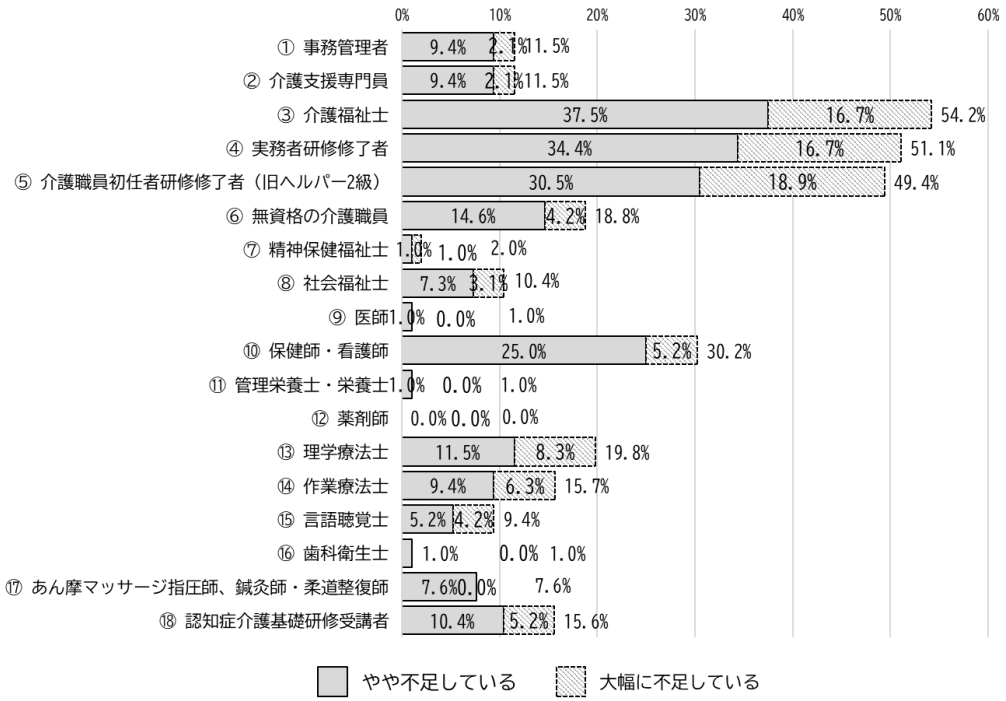
(1)各職種の充足状況

各職種の充足状況は、「大幅に不足している」は介護福祉士、介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2 級）が 10%を超えているものの、前回調査と比較すると、「大幅に不足している」「やや不足している」の割合は低くなっています。また、前回調査と比較すると、事務管理者、理学療法士、作業療法士、認知症介護基礎研修受講者の不足割合が高くなっています。

「④ 【居所変更実態調査・介護人材実態調査】居住・施設系事業者向け調査」問 23
「⑤ 【介護人材実態調査】通所系介護サービス事業者向け調査」問４
「⑥ 【介護人材実態調査】訪問系介護サービス事業者向け調査」問４（計 88 事業所）



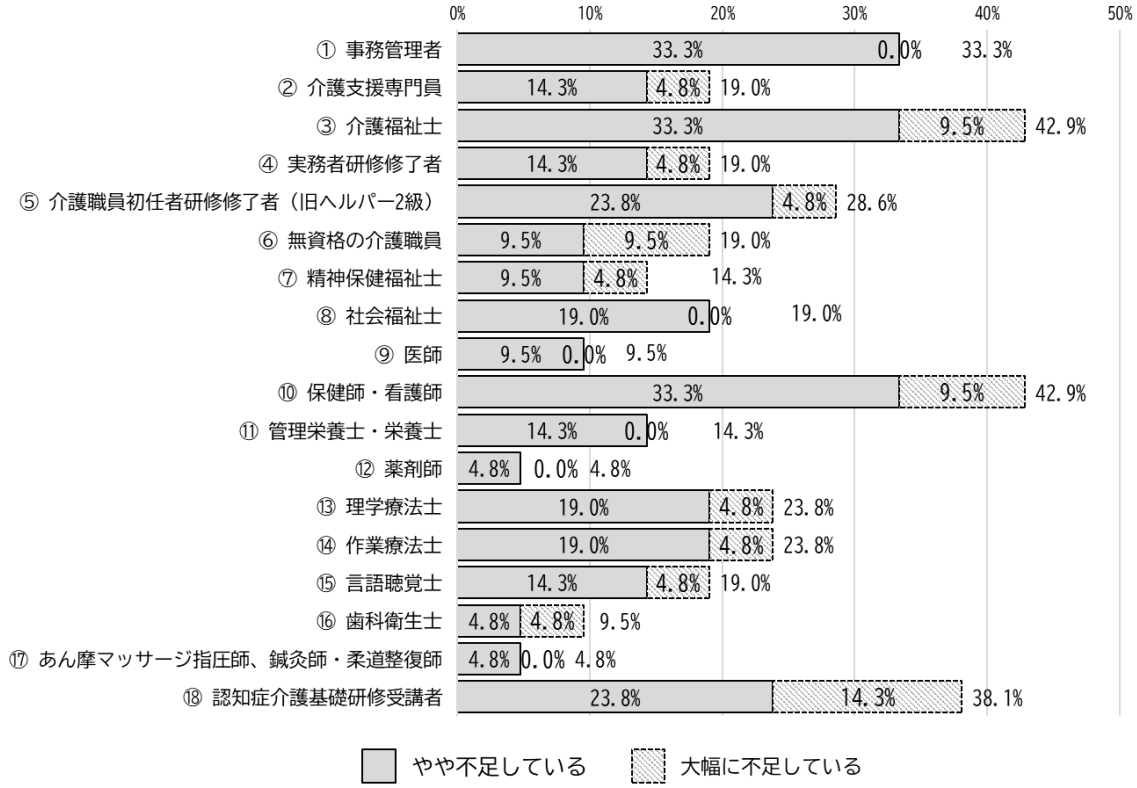
【参考　前回調査（計 96 事業所）】



「④　【居所変更実態調査・介護人材実態調査】居住・施設系事業者向け調査」問 23 のみ

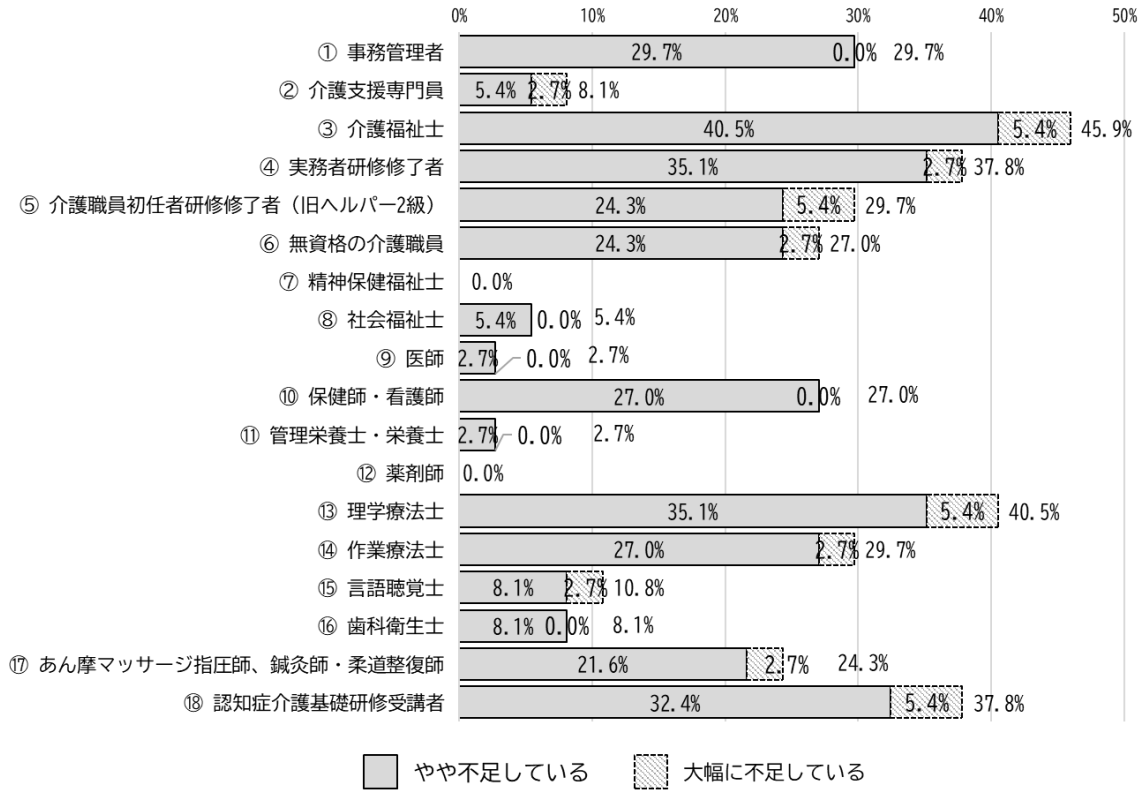
（計 21 事業所）

居住・施設系事業者では、全体と比較して「やや不足している」「不足している」の割合が、社会福祉士、保健師・看護師において、10 ポイント以上高くなっています。



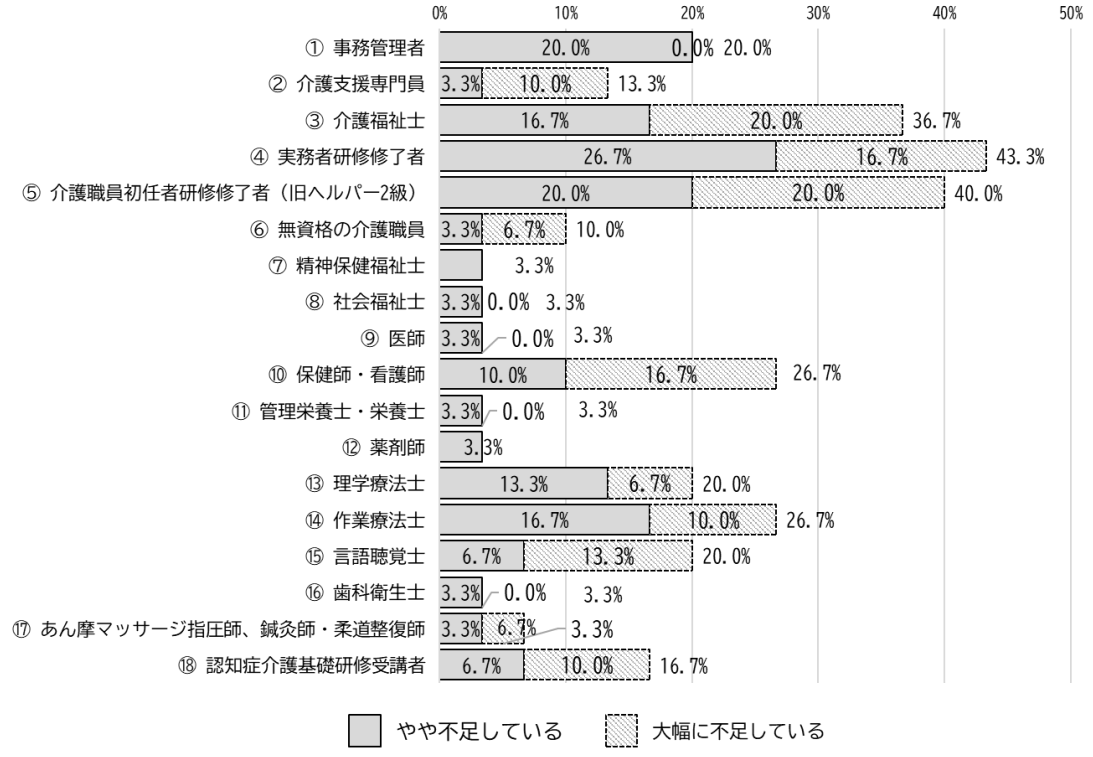
「⑤　【介護人材実態調査】通所系介護サービス事業者向け調査」問４（計 21 事業所）

通所系では、全体と比較して「やや不足している」「不足している」の割合が、無資格の介護職員、理学療法士において、10 ポイント以上高くなっています。



「⑥　【介護人材実態調査】訪問系介護サービス事業者向け調査」問４（計 30 事業所）

訪問系では、の割合が全体と比較して「やや不足している」「不足している」の割合が最も高いのは、実務者研修修了者、次いで介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2 級）となっています。

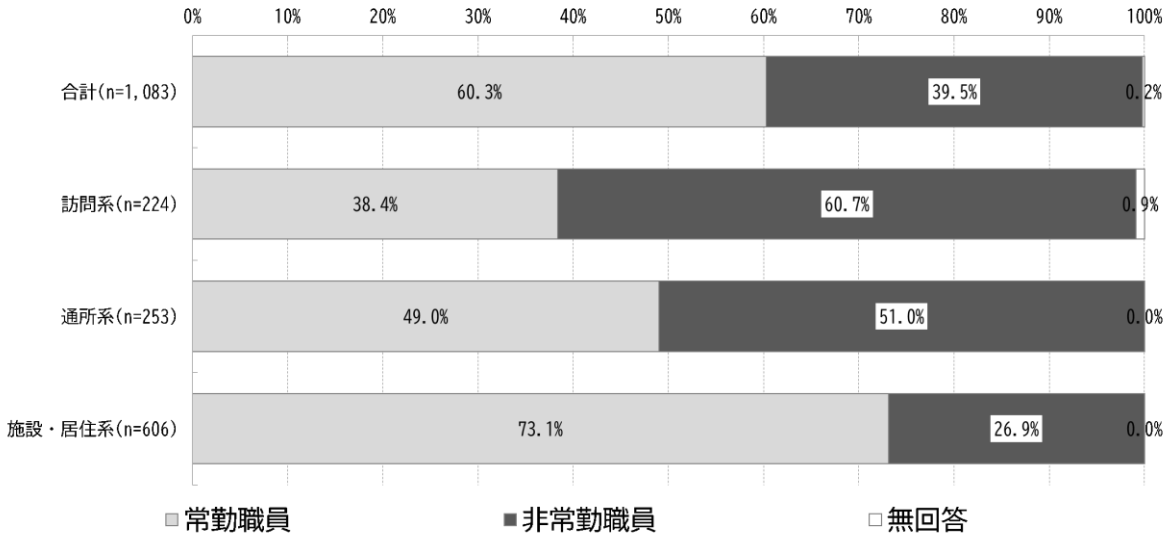


ここからは、第 10 期介護保険事業計画の作成に向けた手引き作成に資する調査研究事業における介護人材実態調査の集計ソフトにもとついた分析を行います。

（２）現在の職員の常勤、非常勤職員の割合

現在の常勤、非常勤職員の割合は、全体では約 60%が常勤職員ですが、訪問系では約 38%、通所系では約 49%となっています。

「④　【居所変更実態調査・介護人材実態調査】居住・施設系事業者向け調査」問 22
「⑤　【介護人材実態調査】通所系介護サービス事業者向け調査」問３
「⑥　【介護人材実態調査】訪問系介護サービス事業者向け調査」問３（計 88 事業所）



（３）介護職員数の変化

介護職員の変化をみると、この１年では全体では採用者数が離職者数を上回っています。

しかし、通所系では常勤職員だけの人数は微減しています。また、採用者数と離職者の比率が最も低いのは、「施設・居住系」となっています。

「④　【居所変更実態調査・介護人材実態調査】居住・施設系事業者向け調査」問 21、22
「⑤　【介護人材実態調査】通所系介護サービス事業者向け調査」問２、３
「⑥　【介護人材実態調査】訪問系介護サービス事業者向け調査」問２、３

（計 88 事業所）

サービス系統（該当事業所数）	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	常勤職員	非常勤職	小計	常勤職員	非常勤職	小計	常勤職員	非常勤職	小計	常勤職員	非常勤職	小計
全サービス系統（n=88）	653人	375人	1028人	88人	80人	162人	69人	62人	127人	103.0%	105.0%	103.5%
訪問系(n=30)	98人	122人	220人	13人	19人	31人	6人	10人	15人	107.7%	108.0%	107.8%
通所系(n=37)	122人	114人	236人	14人	23人	37人	15人	13人	28人	99.2%	109.6%	104.0%
施設・居住系（n=21）	433人	139人	572人	61人	38人	94人	48人	39人	84人	103.1%	99.3%	101.8%

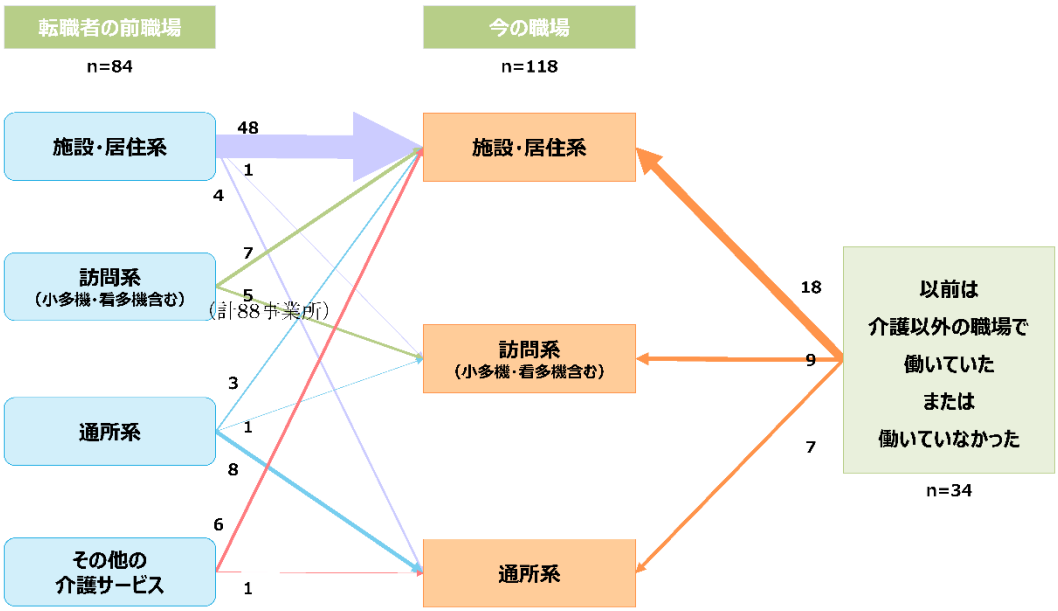
また、前の職場が介護職の場合、市内外の区分でみると、施設・居住系は市外の方の割合が約８割と高いのが特徴です。

前の職場の場所（前の職場が介護職の方のみ）（計 88 事業所）

前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	89	100.0%	13	100.0%	13	100.0%	63	100.0%
同一市区町村	21	23.6%	5	38.5%	4	30.8%	12	19.0%
他の市区町村	68	76.4%	8	61.5%	9	69.2%	51	81.0%

また、介護保険サービス間で移動のあった人の動向をみると、全体的には「施設・居住系」サービスに人が集まる反面、訪問系サービスは人が少なくなっています。

過去 1 年間の介護職員の職場の変化
（同一法人・グループ内での異動は除く）（計 84 人）



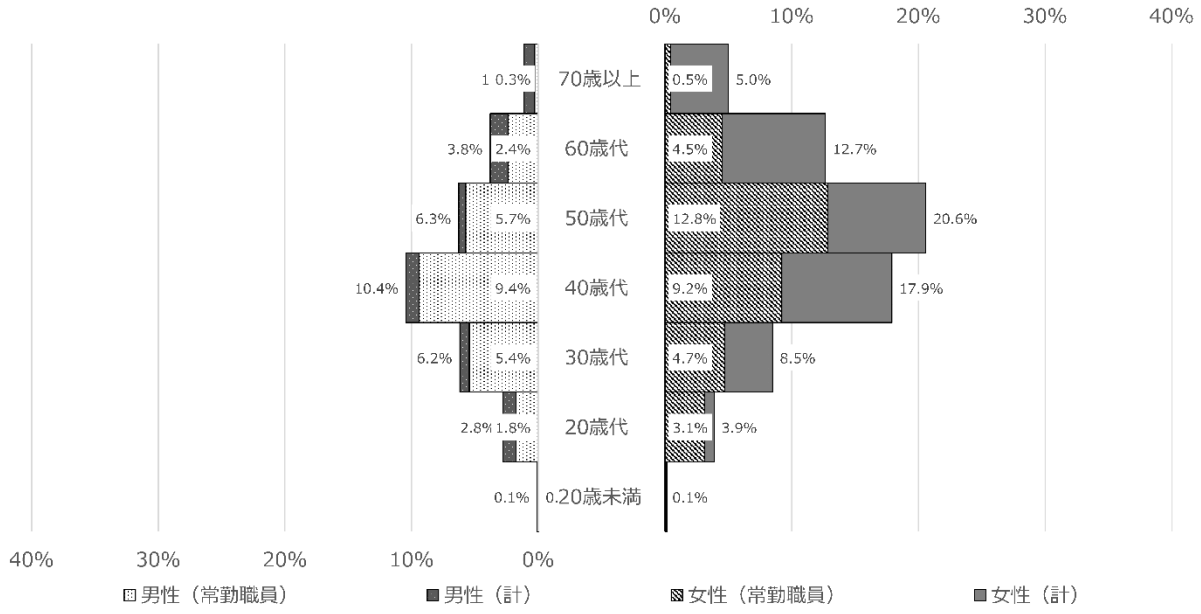
＊本図作成にあたり無回答のあった回答者を除いて作成する仕様のため、人数は上とは一致しない。

（４）雇用形態別の年齢構成

雇用形態別の年齢構成でみると、常勤職員は男性が 40 代、女性は 50 代が最も高くなっています。

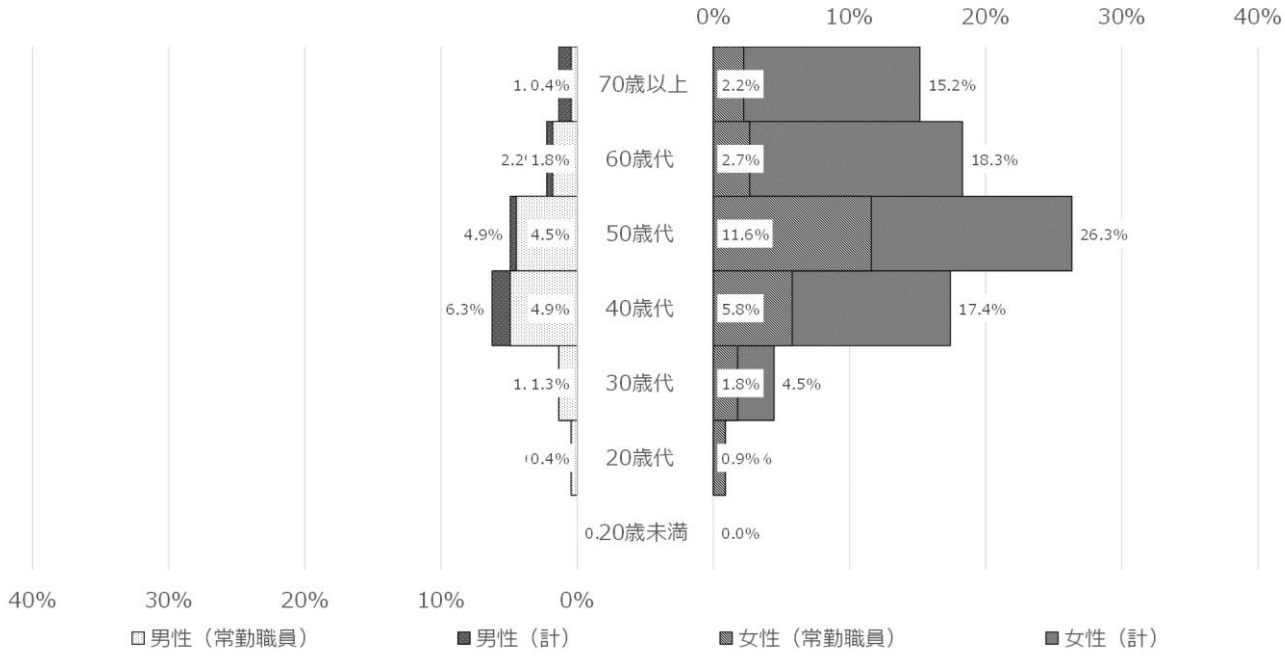
また、60 代、70 代以上も多く、特に女性の非常勤の割合が高くなっているのが特徴です。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計、n=1083）



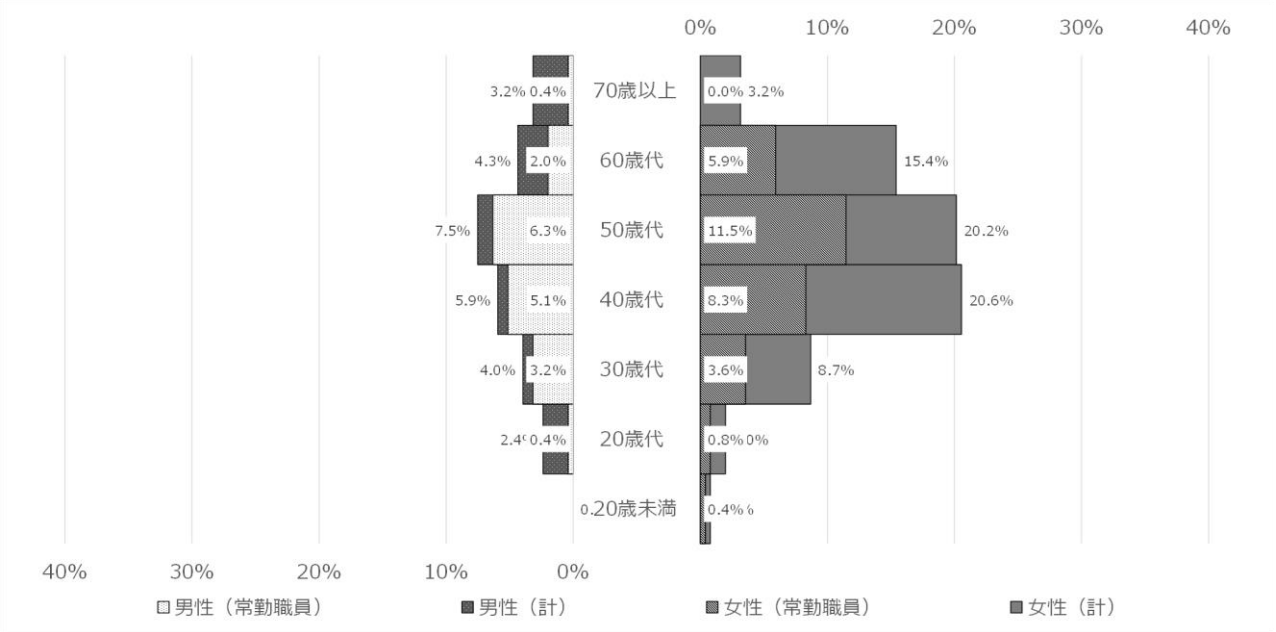
訪問系サービスでは、女性の方の割合が高く、60 代、70 代だけでも全体の３割を超えています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=224）



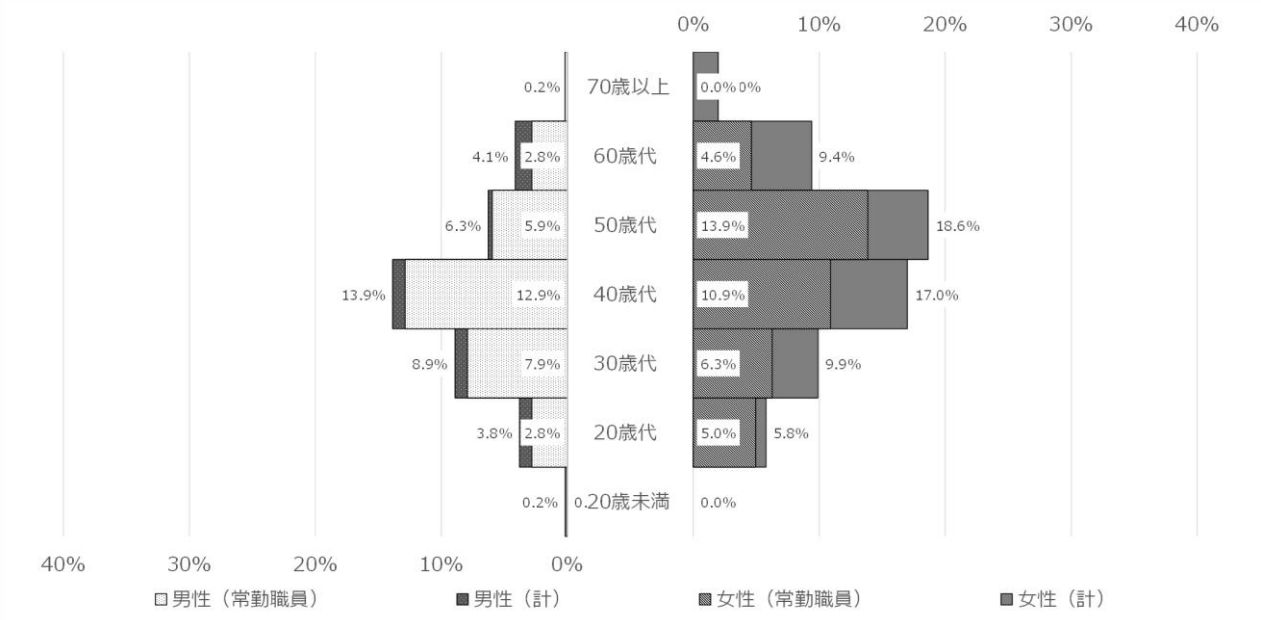
通所系では、全体的に 40～60 代の女性の割合が高くなっています。

図　性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=253）



施設・居住系では、全体の人員の傾向に近いものの、男性の割合が比較的高くなっています。

図　性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=606）



柱3　高齢者のフレイル予防と介護予防の推進

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく、健康で過ごせるよう高齢者の健康づくりを支援し、フレイル予防・介護予防の取組を充実します。

（１）運動機能に課題がある人の特徴

運動機能に課題のある人を抽出し、特徴を分析します。

運動機能に課題がある人とは、
日常生活圏域ニーズ調査の中で、
問 2-（１）からだを動かすことについて 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。（1 つ選択）
問 2-（２）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。（1 つ選択）
問 2-（３）15 分位続けて歩いていますか。（1 つ選択）
問 2-（４）過去１年間に転んだ経験がありますか。（1 つ選択）
問 2-（５）転倒に対する不安は大きいですか。（1 つ選択）
この５項目のうち、３項目以上に「該当」した人が運動機能に「課題あり」です

引用：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査　実施の手引き
厚生労働省老健局介護保険計画課、認知症施策・地域介護推進課、老人保健課

①　１日の歩数

歩く歩数との関係をみると、運動機能に課題のある人は 1000 歩以下が最も高くなっており、全体傾向とは異なっています。

図　歩数と運動機能に課題がある人との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（14）

		回答者数	1000歩以下	1001～2000歩	2001～4000歩	4001～6000歩	6001～8000歩	8001～10000歩	10001歩以上	無回答
全体	人数	2,220	97	119	**321**	**298**	173	71	42	1,099
	構成比		4.4%	5.4%	**14.5%**	**13.4%**	7.8%	3.2%	1.9%	49.5%
課題あり	人数	207	**25**	**16**	16	3	4	1	0	142
	構成比		**12.1%**	**7.7%**	**7.7%**	1.4%	1.9%	0.5%	0.0%	68.6%
なし	人数	2,013	72	103	**305**	**295**	169	70	42	957
	構成比		3.6%	5.1%	**15.2%**	**14.7%**	8.4%	3.5%	2.1%	47.5%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

② 自宅以外で過ごす場所の有無との関係

自宅以外で過ごす場所の有無との関係をみると、運動機能に課題のある人は自宅以外で過ごす場所は「ない」に回答している人が 57.5%と高く、全体と傾向が異なっています。

図 自宅以外で過ごす場所の有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問４（７）

		回答者数	ある	ない	わからない	無回答
全体	人数	2,220	**1,272**	**835**	75	38
	構成比		**57.3%**	**37.6%**	3.4%	1.7%
課題あり	人数	207	**79**	**119**	6	3
	構成比		**38.2%**	**57.5%**	2.9%	1.4%
なし	人数	2,013	**1,193**	**716**	69	35
	構成比		**59.3%**	**35.6%**	3.4%	1.7%
無回答	人数	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

③ 介護予防（体操や運動）に取り組みの有無との関係

介護予防（体操や運動）に取り組みの有無との関係をみると、運動機能に課題のある人は「ほとんどやっていない」への回答が 54.6%と最も高くなっています。

図 介護予防（体操や運動）に取り組みの有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（８）

		回答者数	ほとんどやっていない	月２～３回程度	週１回以上	無回答
全体	人数	2,220	**820**	268	**1,055**	77
	構成比		**36.9%**	12.1%	**47.5%**	3.5%
課題あり	人数	207	**113**	31	**61**	2
	構成比		**54.6%**	15.0%	**29.5%**	1.0%
なし	人数	2,013	**707**	237	**994**	75
	構成比		**35.1%**	11.8%	**49.4%**	3.7%
無回答	人数	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

④　介護予防（体操や運動）に取り組む意向の有無との関係

介護予防（体操や運動）に取り組む意向の有無との関係をみると、課題ありでは「ある」が 50.7%となっています。

図　介護予防（体操や運動）に取り組む意向の有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（９）

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,220	**1,063**	**1,072**	85
	構成比		**47.9%**	**48.3%**	3.8%
課題あり	人数	207	**105**	**97**	5
	構成比		**50.7%**	**46.9%**	2.4%
なし	人数	2,013	**958**	**975**	80
	構成比		**47.6%**	**48.4%**	4.0%
無回答	人数	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

⑤　昨年と比べて外出頻度の低下の有無との関係

昨年と比べて外出頻度の低下の有無との関係をみると、運動機能に課題のある人は「減っている」の割合が 44.4%と、全体と比較して高くなっています。

図　昨年と比べて外出頻度の低下の有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（７）

		回答者数	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全体	人数	2,220	81	440	**742**	**908**	49
	構成比		3.6%	19.8%	**33.4%**	**40.9%**	2.2%
課題あり	人数	207	39	**92**	**48**	28	0
	構成比		18.8%	**44.4%**	**23.2%**	13.5%	0.0%
なし	人数	2,013	42	348	**694**	**880**	49
	構成比		2.1%	17.3%	**34.5%**	**43.7%**	2.4%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（２）認知機能に課題がある人の特徴

認知機能に課題のある人を抽出し、特徴を分析します。

> 認知機能に課題がある人とは、
> 日常生活圏域ニーズ調査の中で、
> 「問４毎日の生活について」の「（１）物忘れが多いと感じますか」で、「１．はい」に該当する選択肢に回答された人
>
> 引用：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査　実施の手引き
> 厚生労働省老健局介護保険計画課、認知症施策・地域介護推進課、老人保健課

①　昨年と比べて外出頻度の低下

昨年と比べて外出頻度の低下の有無との関係をみると、認知機能に課題のある人は「減っていない」の割合が約 29%と、全体と比較して低くなっています。

図　昨年と比べて外出頻度の低下の有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（７）

		回答者数	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全体	人数	2,220	81	440	**742**	**908**	49
	構成比		3.6%	19.8%	**33.4%**	**40.9%**	2.2%
課題あり	人数	798	51	200	**300**	**233**	14
	構成比		6.4%	25.1%	**37.6%**	**29.2%**	1.8%
なし	人数	1,422	30	240	**442**	**675**	35
	構成比		2.1%	16.9%	**31.1%**	**47.5%**	2.5%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

②　自宅以外で過ごす場所の有無との関係

自宅以外で過ごす場所の有無との関係をみると、認知機能に課題のある人とない人ではほぼ同様の傾向となっています。

図　自宅以外で過ごす場所の有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問４（７）

		回答者数	ある	ない	わからない	無回答
全体	人数	2,220	**1,272**	**835**	75	38
	構成比		**57.3%**	**37.6%**	3.4%	1.7%
課題あり	人数	798	**452**	**311**	29	6
	構成比		**56.6%**	**39.0%**	3.6%	0.8%
なし	人数	1,422	**820**	**524**	46	32
	構成比		**57.7%**	**36.8%**	3.2%	2.3%
無回答	人数	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

③　介護予防（体操や運動）に取り組みの有無との関係

介護予防（体操や運動）に取り組みの有無との関係をみると、課題ありの人は「ほとんどやっていない」が 40.5%となっています。

図　介護予防（体操や運動）に取り組みの有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（８）

		回答者数	ほとんどやっていない	月２～３回程度	週１回以上	無回答
全体	人数	2,220	**820**	268	**1,055**	77
	構成比		**36.9%**	12.1%	**47.5%**	3.5%
課題あり	人数	798	**323**	103	**354**	18
	構成比		**40.5%**	12.9%	**44.4%**	2.3%
なし	人数	1,422	**497**	165	**701**	59
	構成比		**35.0%**	11.6%	**49.3%**	4.1%
無回答	人数	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

④　介護予防（体操や運動）に取り組む意向の有無との関係

介護予防（体操や運動）に取り組む意向の有無との関係をみると、認知機能に課題のある人の方が「ある」への回答が 54.3%とやや高くなっています。

図　介護予防（体操や運動）に取り組む意向の有無との関係
「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問２（９）

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	2,220	**1,063**	**1,072**	85
	構成比		**47.9%**	**48.3%**	3.8%
課題あり	人数	798	**433**	**336**	29
	構成比		**54.3%**	**42.1%**	3.6%
なし	人数	1,422	**630**	**736**	56
	構成比		**44.3%**	**51.8%**	3.9%
無回答	人数	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

柱4　在宅療養体制の推進

在宅療養における、4つの場面（日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取り）における支援体制を整備していきます。支援にあたっては、在宅療養高齢者支援相談窓口を設置し、市民や支援者が各場面における相談、関係機関との調整が行えるようにするとともに、在宅療養について広く周知を行います。また、 医療と介護の有機的なネットワークを構築していくことで、必要なときに在宅医療と介護が連携できるような体制の充実を図ります。支援事業の実施に当たっては、各種データを集約し、適切な支援が行えるように活用していきます。

これらの取組を通じて、市民が、住み慣れた自宅等で 人生の最終段階を過ごせるようにすることを目指します。

（１）在宅療養支援センターの周知度と利用した効果

①　周知度

在宅療養支援センターの周知度は、「知っているが利用したことはない」が約 52%と最も高くなっています。

③「在宅生活改善調査」居宅介護支援事業所向け調査　問 34

		回答者数	知っていて利用した	知っているが利用したことはない	知らなかった
全体	人数	23	8	**12**	3
	構成比		34.8%	**52.2%**	13.0%

②　利用した結果

利用した８事業所では、「ある程度の方向性を示した」が最も高くなっています。

③「在宅生活改善調査」居宅介護支援事業所向け調査　問 35

		回答者数	問題解決に役立った	ある程度の方向性を示した	問題解決には至らなかった	その他	無回答
全体	人数	8	2	**4**	2	0	0
	構成比		**25.0%**	**50.0%**	**25.0%**	0.0%	0.0%

（２）在宅医療に関する評価について

在宅療養に関する評価としては、「十分に整備されている」が半数を超えています。

③「在宅生活改善調査」居宅介護支援事業所向け調査　問 37

		回答者数	十分整備されている	整備状況は不十分	無回答	その他	無回答
全体	人数	23	12	9	2	0	0
	構成比		52.2%	39.1%	8.7%	0.0%	0.0%

（３）医療との連携について

①　退院時の支援について

医療との連携で、退院時に十分な情報を得られなかったことの経験の有無は、「ある」が約 70%となっています。その中でも指摘が多いのは、「ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため」が最も多くなっています。

全体的には市外の病院で多く発生しています。

③「在宅生活改善調査」居宅介護支援事業所向け調査　問 25

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	23	16	7	2
	構成比		69.6%	30.4%	8.7%

③「在宅生活改善調査」居宅介護支援事業所向け調査　問 26

その理由

	市内	市外
ＭＳＷが配置されておらず、医師や看護師から話を聞くことができなかったため	3	7
医師等が忙しく、話を聞く十分な時間が得られなかったため	3	4
医療知識が不足しており、医療職との意思疎通が難しかったため	0	2
カンファレンスの必要性を認識してくれず、カンファレンスを適時に開催できなかったため	1	7
医療機関（医師等）が訪問看護事業所との連携で完結してしまい、貴事業所と連携してくれなかったため	3	6
医療機関との情報をやり取りするための連携ツールがなかったため	1	5
個人情報保護を理由に、情報提供をしてくれなかったため	3	6
その他	1	3

② 得られなかった情報

得られなかった情報としては、「医療機関内での生活状況、IADL、ADL」が 14 事業所と最も高くなっています。

③「在宅生活改善調査」居宅介護支援事業所向け調査　問 27
得られなかった情報

得られなかった情報	件数
疾患、処方等の医療情報	9
医療機関内での生活状況、IADL、ADL	14
家族に関する情報	0
退院予定日	8
その他	1

③ 介護との連携

医療機関では、ほとんどの事業者が、在宅療養をしている高齢者を支援するにあたり、ケアマネジャーや介護事業所（地域包括支援センターを含む）との連携の必要性があると回答しています。

⑦　「医療機関向け調査」　問 28
在宅療養をしている高齢者を支援するにあたり、
ケアマネジャーや介護事業所（地域包括支援センターを含む）との連携の必要性

		回答者数	ある	ない	無回答
全体	人数	40	**28**	**10**	2
	構成比		**70.0%**	**25.0%**	5.0%

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

④ ケアマネジャーや介護事業所との情報共有手法

ケアマネジャーや介護事業所との情報共有手法は、「電話」が約 65%と最も高く、次いで「FAX、e-mail、郵送」が約 50%となっています。

「医療機関向け調査」　問 35
ケアマネジャーや介護事業所との情報共有手法

		回答者数	電話	FAX、e-mail、郵送	会議・打合せ	メディカルケアステーション（MCS）	その他	無回答
全体	人数	40	**26**	**20**	1	4	3	2
	構成比		**65.0%**	**50.0%**	2.5%	10.0%	7.5%	5.0%

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

柱5　認知症の人 とその家族を「共生」と「予防」の両面で支える仕組みの充実

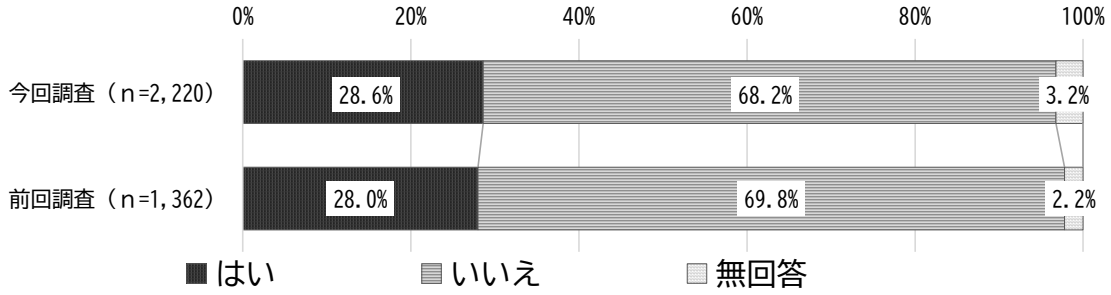
認知症基本法に対応した施策を実施し、認知症になっても、その人とその家族が必要な支援を受け、その人らしく生きられることを目指します。あわせて、自治会などの地域活動、学校などの教育機関と連携しながら、誰もが認知症のことを知り、支援の担い手になることができるよう援助します。

(1)認知症にかかる相談窓口の周知度

認知症にかかる相談窓口の周知度は、前回の調査同様、約 29%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問9（2）
認知症に関する相談窓口を知っているか

		回答者数	はい	いいえ	無回答
全体	人数	2,220	635	1,513	72
	構成比		28.6%	68.2%	3.2%



【圏域別】

		回答者数	はい	いいえ	無回答
全体	人数	2,220	635	1,513	72
	構成比		28.6%	68.2%	3.2%
たかはた	人数	549	138	396	15
	構成比		25.1%	72.1%	2.7%
とよだ	人数	554	153	378	23
	構成比		27.6%	68.2%	4.2%
ひの	人数	551	166	371	14
	構成比		30.1%	67.3%	2.5%
ひらやま	人数	560	175	365	20
	構成比		31.3%	65.2%	3.6%
無回答	人数	6	3	3	0
	構成比		50.0%	50.0%	0.0%

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

（２）認知症を知る月間を知っていますか。

全体的には、日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査ともほぼ同様の傾向となっています。

全体の３割以上の方が、「知らないが、参加してみたい」に回答しているのが特徴となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問９（３）①
「在宅介護実態調査」Ｂ票　問 20①
認知症を知る月間を知っていますか

		回答者数	知っており参加したことがある	知っているが参加したことはない（理由をお書きください）	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない（理由をお書きください）	無回答
合計	人数	2,808	89	556	**957**	**995**	211
	構成比		3.2%	19.8%	**34.1%**	**35.4%**	7.5%
日常生活圏域ニーズ調査	人数	2,220	72	434	**781**	**812**	121
	構成比		3.2%	19.5%	**35.2%**	**36.6%**	5.5%
在宅介護実態調査	人数	588	17	122	**176**	**183**	90
	構成比		2.9%	20.7%	**29.9%**	**31.1%**	15.3%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

＊前回調査とは選択肢が変更になったため、比較は行いません。

【圏域別　日常生活圏域ニーズ調査】

		回答者数	知っており参加したことがある	知っているが参加したことはない（理由をお書きください）	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない（理由をお書きください）	無回答
全体	人数	2,220	72	434	**781**	**812**	121
	構成比		3.2%	19.5%	**35.2%**	**36.6%**	5.5%
たかはた	人数	549	19	100	**212**	**197**	21
	構成比		3.5%	18.2%	**38.6%**	**35.9%**	3.8%
とよだ	人数	554	15	102	**189**	**211**	37
	構成比		2.7%	18.4%	**34.1%**	**38.1%**	6.7%
ひの	人数	551	16	108	**192**	**207**	28
	構成比		2.9%	19.6%	**34.8%**	**37.6%**	5.1%
ひらやま	人数	560	22	123	**186**	**194**	35
	構成比		3.9%	22.0%	**33.2%**	**34.6%**	6.3%
無回答	人数	6	0	1	2	3	0
	構成比		0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【圏域別　在宅介護実態調査】

		回答者数	知っており参加したことがある	知っているが参加したことはない（理由をお書きください）	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない（理由をお書きください）	無回答
全体	人数	588	17	122	**176**	**183**	90
	構成比		2.9%	20.7%	**29.9%**	**31.1%**	15.3%
たかはた	人数	113	0	21	**35**	**37**	20
	構成比		0.0%	18.6%	**31.0%**	**32.7%**	17.7%
とよだ	人数	169	11	31	**52**	**47**	28
	構成比		6.5%	18.3%	**30.8%**	**27.8%**	16.6%
ひの	人数	168	4	38	**50**	**53**	23
	構成比		2.4%	22.6%	**29.8%**	**31.5%**	13.7%
ひらやま	人数	137	2	32	**38**	**46**	19
	構成比		1.5%	23.4%	**27.7%**	**33.6%**	13.9%
無回答	人数	1	0	0	1	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（３）認知症サポーター講座の周知度

全体的には、日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査ともほぼ同様の傾向となっています。

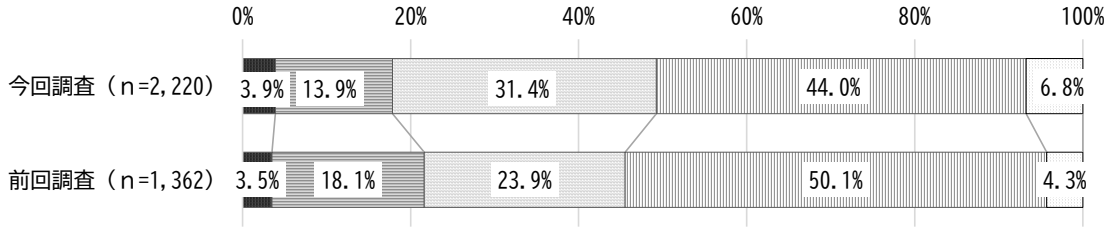
前回調査と比較すると、やや周知度が低下しています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問９（３）
「在宅介護実態調査」Ｂ票　問 20　②
認知症サポーター講座の周知度

		回答者数	知っており参加したことがある	知っているが参加したことはない（理由をお書きください）	知らないが、参加してみたい	知らないし、参加したいと思わない（理由をお書きください）	無回答
合計	人数	2,808	110	400	**855**	**1,181**	262
	構成比		3.9%	14.2%	**30.4%**	**42.1%**	9.3%
日常生活圏域ニーズ調査	人数	2,220	87	309	**697**	**977**	150
	構成比		3.9%	13.9%	**31.4%**	**44.0%**	6.8%
在宅介護実態調査	人数	588	23	91	**158**	**204**	112
	構成比		3.9%	15.5%	**26.9%**	**34.7%**	19.0%

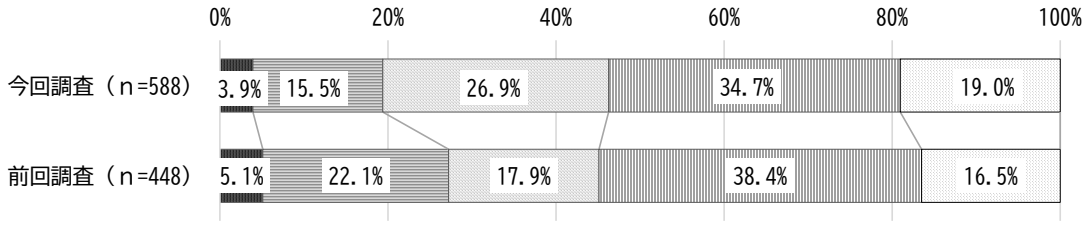
１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【前回調査との比較　日常生活圏域ニーズ調査】



■知っており参加したことがある
▤知っているが参加したことはない（理由をお書きください）
▫知らないが、参加してみたい
▥知らないし、参加したいと思わない（理由をお書きください）
□無回答

【前回調査との比較　在宅介護実態調査】



■知っており参加したことがある
▤知っているが参加したことはない　（理由をお書きください）
▫知らないが、参加してみたい
▥知らないし、参加したいと思わない　（理由をお書きください）
□無回答

（４）認知症の人が尊重されているかどうか

認知症の人が尊重されているかどうかは、「わからない」が約 46%と最も高く、次いで「ある程度尊重されている」が約 24%となっています。

「あまり尊重されていない」「尊重されていない」は約 20%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問９（４）
「在宅介護実態調査」Ｂ票　問 21
認知症の人の意思が尊重されているかどうか

		回答者数	十分尊重されている	ある程度尊重されている	あまり尊重されていない	尊重されていない	わからない	無回答
合計	人数	2,808	79	**686**	458	103	**1,293**	189
	構成比		2.8%	**24.4%**	16.3%	3.7%	**46.0%**	6.7%
日常生活圏域ニーズ調査	人数	2,220	46	**507**	383	85	**1,098**	101
	構成比		2.1%	**22.8%**	17.3%	3.8%	**49.5%**	4.5%
在宅介護実態調査	人数	588	33	**179**	75	18	**195**	88
	構成比		5.6%	**30.4%**	12.8%	3.1%	**33.2%**	15.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（５）認知症の人が自分らしく暮らせるかどうか

認知症の人が自分らしく暮らせるかどうかは、「わからない」が約 37%と最も高く、次いで「ある程度自分らしく暮らすことができる」が約 24%となっています。

「あまり自分らしく暮らすことができない」「自分らしく暮らすことができない」は約 32%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問９（５）
「在宅介護実態調査」Ｂ票　問 22
認知症の人が自分らしく暮らせるかどうか

		回答者数	十分自分らしく暮らすことができる	ある程度自分らしく暮らすことができる	あまり自分らしく暮らすことができない	自分らしく暮らすことができない	わからない	無回答
合計	人数	2,808	52	**685**	587	272	**1,032**	180
	構成比		1.9%	**24.4%**	20.9%	9.7%	**36.8%**	6.4%
日常生活圏域ニーズ調査	人数	2,220	36	**497**	483	233	**867**	104
	構成比		1.6%	**22.4%**	21.8%	10.5%	**39.1%**	4.7%
在宅介護実態調査	人数	588	16	**188**	104	39	**165**	76
	構成比		2.7%	**32.0%**	17.7%	6.6%	**28.1%**	12.9%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

柱6　高齢者が尊厳を保持し、いきがいを持って安全に・かつ安心して暮らせる支援の充実

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく過ごせるよう高齢者自身の取組　と高齢者を支えるサービスや仕組みの充実を目指　します。

また、災害などが発生した場合でも、高齢者が安心して生活でき、安全が確保されるような仕組みの充実を図るとともに、身体機能等が低下しても、住み慣れた家で住み続けることができるよう、　支援機器等の提供の充実を図ります。

（１）幸福度（10 段階評価）

幸福度は、平均で 7.24 点となっており、最も多い点数分布はいずれも「８点」となっています。

なお、前回調査と比較すると、幸福度の平均は 0.13 下がっています。

圏域別では、ひらやま圏域で最も高く、平均点 7.30 となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問８（２）

		回答者数	０点	１点	２点	３点	４点	５点	６点	７点	８点	９点	10点	無回答	平均点
合計	人数	2,220	3	7	22	44	54	**386**	178	355	**563**	228	317	63	7.24
	構成比		0.1%	0.3%	1.0%	2.0%	2.4%	**17.4%**	8.0%	16.0%	**25.4%**	10.3%	14.3%	2.8%	
前回調査	人数	1,362	6	8	7	27	31	**208**	128	196	**325**	163	28	25	7.37
	構成比		0.4%	0.6%	0.5%	2.0%	2.3%	**15.3%**	9.4%	14.4%	**23.9%**	12.0%	2.1%	1.8%	

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

【圏域別】

		回答者数	０点	１点	２点	３点	４点	５点	６点	７点	８点	９点	10点	無回答	平均点
全体	人数	2,220	3	7	22	44	54	**386**	178	355	**563**	228	317	63	7.24
	構成比		0.1%	0.3%	1.0%	2.0%	2.4%	**17.4%**	8.0%	16.0%	**25.4%**	10.3%	14.3%	2.8%	
たかはた	人数	549	1	1	6	11	15	88	54	88	**133**	52	**89**	11	7.26
	構成比		0.2%	0.2%	1.1%	2.0%	2.7%	16.0%	9.8%	16.0%	**24.2%**	9.5%	**16.2%**	2.0%	
とよだ	人数	554	2	4	7	12	10	**94**	42	71	**158**	60	76	18	7.23
	構成比		0.4%	0.7%	1.3%	2.2%	1.8%	**17.0%**	7.6%	12.8%	**28.5%**	10.8%	13.7%	3.2%	
ひの	人数	551	0	2	5	14	15	**99**	45	**99**	**132**	60	68	12	7.14
	構成比		0.0%	0.4%	0.9%	2.5%	2.7%	**18.0%**	8.2%	**18.0%**	**24.0%**	10.9%	12.3%	2.2%	
ひらやま	人数	560	0	0	4	7	14	**105**	37	96	**135**	56	84	22	7.30
	構成比		0.0%	0.0%	0.7%	1.3%	2.5%	**18.8%**	6.6%	17.1%	**24.1%**	10.0%	15.0%	3.9%	
無回答	人数	6	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	7.83
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

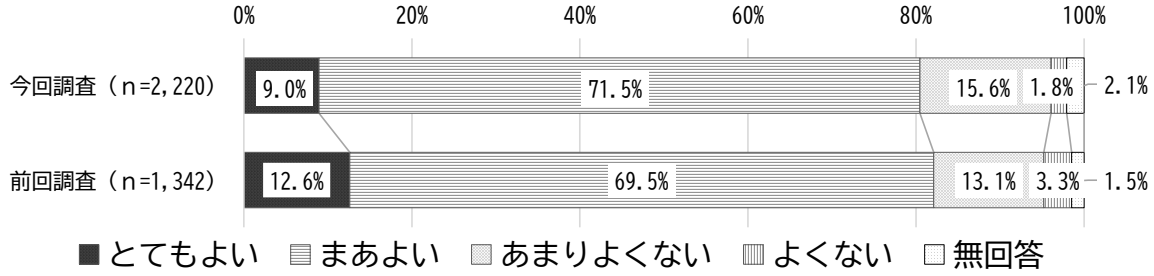
１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（２）健康状態

健康状態は「まあ良い」が約 72%となっています。前回調査とはほぼ同様の傾向となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問８（１）

		回答者数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	人数	2,220	199	**1,587**	**347**	41	46
	構成比		9.0%	**71.5%**	**15.6%**	1.8%	2.1%



【圏域別】

		回答者数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	人数	2,220	199	**1,587**	**347**	41	46
	構成比		9.0%	**71.5%**	**15.6%**	1.8%	2.1%
たかはた	人数	549	54	**391**	**88**	10	6
	構成比		9.8%	**71.2%**	**16.0%**	1.8%	1.1%
とよだ	人数	554	55	**388**	**83**	15	13
	構成比		9.9%	**70.0%**	**15.0%**	2.7%	2.3%
ひの	人数	551	45	**399**	**87**	11	9
	構成比		8.2%	**72.4%**	**15.8%**	2.0%	1.6%
ひらやま	人数	560	45	**405**	**87**	5	18
	構成比		8.0%	**72.3%**	**15.5%**	0.9%	3.2%
無回答	人数	6	0	4	2	0	0
	構成比		0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（3）介護を受ける際に、どこで生活したいか

介護を受ける際の生活の場所は、「身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉。地域の支援により生活したい」が最も多く、次いで「わからない」の順となっています。

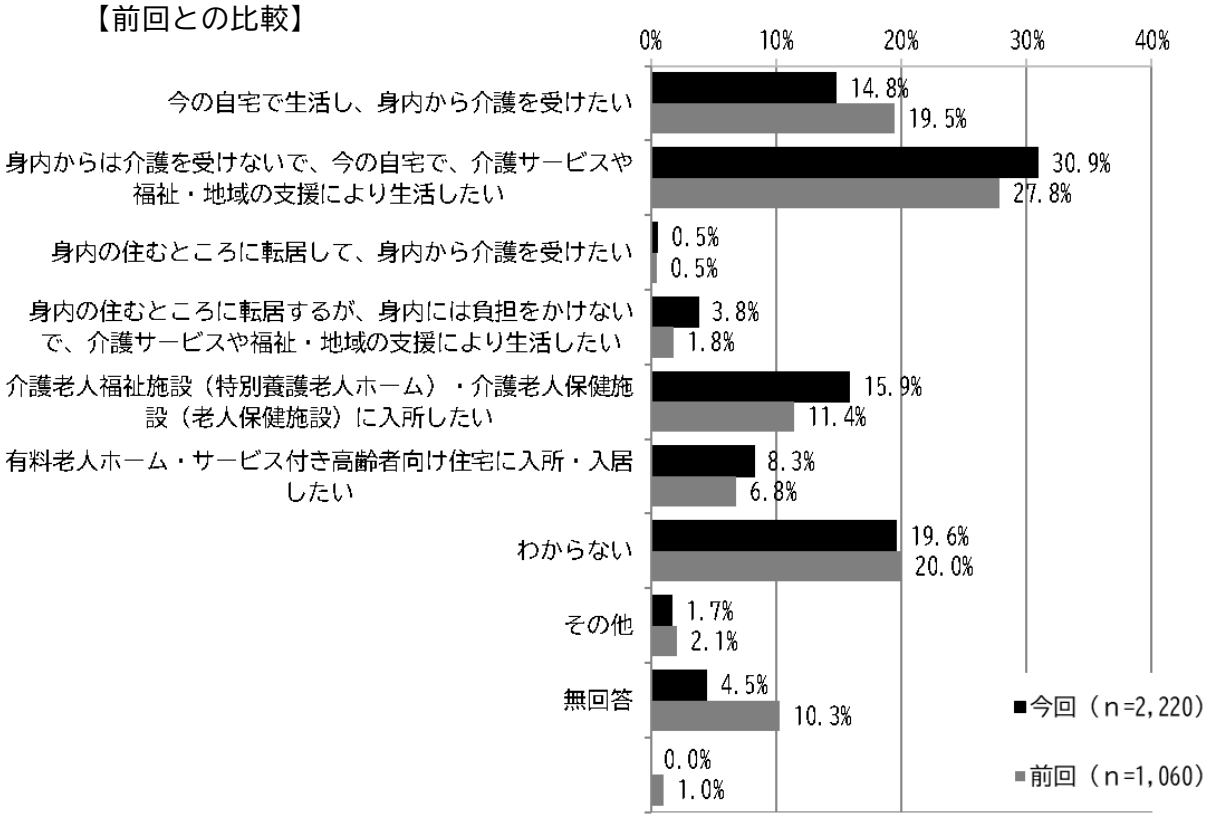
前回調査とはほぼ同様の傾向となっています。

圏域別では、ひの圏域では「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい」が 21.1%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 11（1）

		回答者数	今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい	身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	身内の住むところに転居して、身内から介護を受けたい	身内の住むところに転居するが、身内には負担をかけないで、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅に入所・入居したい	わからない	その他	無回答
全体	人数	2,220	329	**687**	12	84	352	184	**435**	38	99
	構成比		14.8%	**30.9%**	0.5%	3.8%	15.9%	8.3%	**19.6%**	1.7%	4.5%

【前回との比較】



【圏域別】

		回答者数	今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい	身内からは介護を受けないで、今の自宅で、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	身内の住むところに転居して、身内から介護を受けたい	身内の住むところに転居するが、身内には負担をかけないで、介護サービスや福祉・地域の支援により生活したい	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅に入所・入居したい	わからない	その他	無回答
全体	人数	2,220	329	**687**	12	84	352	184	**435**	38	99
	構成比		14.8%	**30.9%**	0.5%	3.8%	15.9%	8.3%	**19.6%**	1.7%	4.5%
たかはた	人数	549	78	**167**	2	34	80	42	**113**	8	25
	構成比		14.2%	**30.4%**	0.4%	6.2%	14.6%	7.7%	**20.6%**	1.5%	4.6%
とよだ	人数	554	88	**180**	4	19	76	53	**93**	10	31
	構成比		15.9%	**32.5%**	0.7%	3.4%	13.7%	9.6%	**16.8%**	1.8%	5.6%
ひの	人数	551	84	**163**	2	10	**116**	37	110	9	20
	構成比		15.2%	**29.6%**	0.4%	1.8%	**21.1%**	6.7%	20.0%	1.6%	3.6%
ひらやま	人数	560	78	**175**	4	21	80	51	**117**	11	23
	構成比		13.9%	**31.3%**	0.7%	3.8%	14.3%	9.1%	**20.9%**	2.0%	4.1%
無回答	人数	6	1	2	0	0	0	1	2	0	0
	構成比		16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（４）あなたご自身が人生の最終段階で受けたい、あるいは受けたくない医療やケアについての話し合い

あなたご自身が人生の最終段階で受けたい、あるいは受けたくない医療やケアについての話し合いは、「一応話し合いたい」が約 60%と最も高く、次いで「詳しく話し合いたい」が約 19%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 11（３）

		回答者数	詳しく話し合いたい	一応話し合いたい	話し合いたいとは思わない	既に話をした	無回答
全体	人数	2,220	419	1,325	160	205	111
	構成比		18.9%	59.7%	7.2%	9.2%	5.0%

【圏域別】

		回答者数	詳しく話し合いたい	一応話し合いたい	話し合いたいとは思わない	既に話をした	無回答
全体	人数	2,220	419	1,325	160	205	111
	構成比		18.9%	59.7%	7.2%	9.2%	5.0%
たかはた	人数	549	122	296	42	59	30
	構成比		22.2%	53.9%	7.7%	10.7%	5.5%
とよだ	人数	554	97	349	37	41	30
	構成比		17.5%	63.0%	6.7%	7.4%	5.4%
ひの	人数	551	93	349	41	52	16
	構成比		16.9%	63.3%	7.4%	9.4%	2.9%
ひらやま	人数	560	107	327	39	52	35
	構成比		19.1%	58.4%	7.0%	9.3%	6.3%
無回答	人数	6	0	4	1	1	0
	構成比		0.0%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字

（５）あなたの大切な人（家族など）が人生の最終段階で受けたい、あるいは受けたくない医療やケアについての話し合い

あなたの大切な人（家族など）が人生の最終段階で受けたい、あるいは受けたくない医療やケアについての話し合いは、「一応話し合いたい」が約 58%と最も高く、次いで「詳しく話し合いたい」が約 18%となっています。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」問 11（４）

		回答者数	詳しく話し合いたい	一応話し合いたい	話し合いたいとは思わない	既に話をした	無回答
全体	人数	2,220	408	1,286	139	197	190
	構成比		18.4%	57.9%	6.3%	8.9%	8.6%

【圏域別】

		回答者数	詳しく話し合いたい	一応話し合いたい	話し合いたいとは思わない	既に話をした	無回答
全体	人数	2,220	408	1,286	139	197	190
	構成比		18.4%	57.9%	6.3%	8.9%	8.6%
たかはた	人数	549	106	313	29	57	44
	構成比		19.3%	57.0%	5.3%	10.4%	8.0%
とよだ	人数	554	101	319	40	42	52
	構成比		18.2%	57.6%	7.2%	7.6%	9.4%
ひの	人数	551	95	340	35	45	36
	構成比		17.2%	61.7%	6.4%	8.2%	6.5%
ひらやま	人数	560	106	309	35	52	58
	構成比		18.9%	55.2%	6.3%	9.3%	10.4%
無回答	人数	6	0	5	0	1	0
	構成比		0.0%	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%

１位：全体が黒で白文字、２位：全体が灰色で太文字